

兵庫県保険医協会尼崎支部 第83回医療と福祉を考える会

健康に歩くために

～靴選びと変形性膝関節症～

人間はひざが悪くなると「歩く、走る、立つ、座る」といった生活全般の運動に支障をきたし、快適な生活が送れなくなります。「変形性膝関節症」の予防の為に正しく合った歩ける靴を選ぶ事が大切です。(シューフィッター・阪田茂宏 記)

広く?浅く、膝の痛みについて サプリメントから人工関節まで考えてみました。(合志病院・合志明彦 記)

「医療と福祉を考える会」は医療、看護、介護に関わる方々に職種を超えてお集まりいただき、ざっくばらんに話し合い、学習する場として開催しています。お気軽にご参加ください。(担当・わたや整形外科 綿谷 茂樹)

日時 **5月31日(木)** 18時30分～20時30分

会場 **合志病院 会議室** (尼崎市長洲西通1丁目8-20)
※JR「尼崎」駅南出口から南へ徒歩7分

講演 **「健康を考えた正しい靴選び～足の疾病予防の観点から～」**

講師：シューフィッター 阪田 茂宏 氏

「変形性膝関節症」

講師：合志病院院長 合志 明彦 先生

参加費 **無料**

お問い合わせは協会事務局 長澤・荒川・石本・有本 TEL078-393-1805 まで

【お申し込み】 FAX: 078-393-1802

第83回医療と福祉を考える会(5/31)

参加者氏名	職種

医療機関・事業所名 ()

代表者名 () TEL ()

兵庫県保険医協会

尼崎支部ニュース

332号

2012年5月25日付

〒660-0055 尼崎市稲葉元町2-11-10 八木クリニック内
兵庫県保険医協会尼崎支部 TEL06-6417-6600 FAX06-6417-6011

金楽寺健康教室

「日頃の健康管理を」



様々な合併症について解説

震災復興対策として取り組んでいる金楽寺住宅での健康教室を4月25日に開催。今回は「糖尿病について」をテーマに、はせがわ内科(南武庫之荘)の長谷川吉昭先生が講師を務め、入居者ら17人が参加した。

長谷川先生は、血糖値の正常な値やインシュリンの働きをわかりやすく説明したうえで、網膜症や腎症、神経障害などの合併症について紹介。食べ過ぎや運動不足といった糖尿病を引き起こす原因を

示して食事療法など治療法にも触れ、「日頃の食事ではカロリーを意識して、自分の体重を知ることが大切」と呼び掛けた。

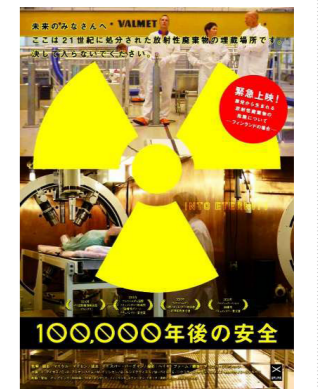
第41回 支部総会のご案内

市民公開企画

映画『100,000年後の安全』上映会

誰にも保障できない10万年後の安全。放射性廃棄物の埋蔵をめぐって、未来の地球の安全を問いかけるドキュメンタリー。

日時: 7月21日(土) 午後3時～
場所: サンシビック尼崎・中央区会館



民主市政の会シンポジウム

尼崎の子どもシンポ開催



子どもの健康について熱心に討論した

支部が幹事団体として加盟する尼崎民主市政の会は、5月13日、「中学校給食の完全実施と中学校卒業までの医療費の無料化を求める実行委員会」準備会との共催で、シンポジウム「子どもの健康・現状と今後を考える」を開催。福祉事務所相談担当者、小児科医、中学校教諭らをパネリストに招き、市民ら62人が参加した。

尼崎市福祉事務所子ども家庭児童相談担当の岡原良子氏は、「昼食をパンだけで3年間過ごす子どももいる。給食があれば1日1回は皆と同じ食事を摂ることができる」と切実な現場の様子を紹介。上甲子園中学校教諭の岡田恭治氏は、「給食は自校方式が一番良い。給食は(生徒間の)人間関係づくりにも役立つ」と給食が果たす食育の役割についても強調した。また、尼崎医療生協病院副院長の富永弘久先生が、貧困と病気の関係に触れ、国民皆保険の意義を訴えたほか、真崎一子尼崎市議会議員が、県下での中学校医療費無料化の実施状況や市議会での中学校給食に関する議論の様子を示し、子育てしやすいまちづくりの実現を求めた。

民主市政の会と準備会は、これまで開催してきた給食と医療費に関する学習会や今回のシンポジウムを踏まえ、5月中旬に「中学校給食の完全実施と中学校卒業までの医療費の無料化を求める実行委員会」を発足させ、署名運動などに取り組むことにしている。

春の共済制度普及 好評受付中!

団体定期
生命保険

グループ保険

昨年度配当は**63%**
過去18年連続配当!

- 団体保険だから断然安い保険料
- 最高5000万円の高額保障
- 配偶者1000万円のセット加入あり
- 毎年決算剰余金を配当
- いつでも増額・減額できます
- 面倒な医師による診査は不要

拠出型企業年金保険

保険医年金

急な出費にも1口単位で解約可能 / 払込が困難なときは掛金中断、余裕ができたなら掛金再開 / 年金受給時には10年・15年定額、15年・20年通増年金から選択、または一括受取

所得補償保険

- ・ 精神障害による就業不能も補償
- ・ 入院は1日目から、自宅療養は5日目から補償
- ・ ご家族、スタッフも加入OK

お問合せは共済部まで ☎ 078-393-1805

第460回幹事会だより

4月27日(金) 於 JR立花「アッパ」 参加: 10人

- 尼崎支部の会員数と組織率
4/25 現在 医科 384人、歯科 135人
- 医療をめぐる情勢と運動対策
消費税増税、大阪西成地区の生保患者へのアクセス制限などについて意見交換した。
- 当面の支部活動
5月26日(土)14時30分～職員接遇研修会、5月31日(木)18時30分～医療と福祉を考える会を開催予定。
- 次回の幹事会
5月25日(金)20時から阪神尼崎・「あうん」で開催。
お問い合わせは ☎ 078-393-1803 長澤まで

「アスベスト被害からいのちと健康を守る尼崎の会」【ご案内】

① 裁判

【環境型(山内、保井両氏)】

判決 8月7日(火) 14時～ 神戸地裁 101号大法廷

【労災型(藤原、山本両氏)】

第14回口頭弁論 7月19日(木) 14時～ 神戸地裁 204号法廷

② 神戸地裁あてに環境型裁判の公正判決を求める20万署名運動の取り組み

支部ニュース4月号、月刊保団連5月号に署名用紙を掲載・同封いたしました。引き続きご協力お願いいたします。

③ 7周年記念集会

7月14日(土) 14時～ 尼崎市立中小企業センター

「クボタショック」から7年。被害者は救済されているのか。裁判の意義をあらためて考える。

健康情報テレホンサービス 通話料無料 (0120) 979-451

< 6月のテーマ > ※7月1日(日)まで金土日のテーマが続きます。

- 月曜日 プールと目の病気
 - 火曜日 診療報酬改定で何がかわったのか①
 - 水曜日 便に血が混ざったら
 - 木曜日 喉頭がん、舌がんについて
 - 金土日 薬疹のはなし
- ※テレホンサービスは、協会ホームページでもご覧いただけます。既放送分も掲載しています。 <http://www.hhk.jp/>